



夏のリコチャレ2026～理工チャレンジ～



女子中高生・女子学生の理工系分野への選択



リコチャレ（理工チャレンジ）とは？

女子中高生・女子学生の皆さんが、理工系分野に興味・関心を持ち、将来の自分をしっかりイメージして進路選択（チャレンジ）することを応援するため、内閣府男女共同参画局が中心となって行っている取組です。

理工系分野が充実している大学や企業など「リコチャレ応援団体」の紹介や、団体が実施するイベント情報の提供、理工系分野で活躍する女性からのメッセージ紹介などを行っています。メッセージを掲載している方の中には質問を受け付けている方もいますので、ぜひ活用してみてください。

視野が広がる！未来が広がる！

女性がさまざまな分野にチャレンジしていくことにより、多様な視点や発想が加わり、活力ある生き生きとした社会の実現が期待されています。

しかし、理工系分野に興味がある人たちの中には、「女性が少ないと聞くけれど、やっていけるかな」「結婚したり、育児したりするときに研究を続けられるか不安」と思っている人もいるかもしれません。また、「どんな研究をして、どんな仕事に繋がっていけば良いのだろう」と将来のイメージを持てない人もいるかもしれません。

そんなあなたは、大学や企業などさまざまな「リコチャレ応援団体」で実施している、見て聞いて体験できる楽しいイベントに足を運んでみてください。そして、理工系分野で活躍している先輩たちの心強い話を聞いてみてはいかがでしょうか。

夏の理工チャレンジ2026

リコチャレでは、9月まで、「夏の理工チャレンジ2026」を開催しています。主に女子小中高生を対象として、全国の企業、大学、学術団体などが、職場見学・工場見学・シンポジウム・仕事体験・実験教室・女性技術者や研究者との交流など、理工系の仕事や将来に触れられるイベントを開催します。昨年は、129団体が235のイベントを開催し、8300名以上が参加しました。

普段は見られない、ものづくりや建設の現場を見たり、今まさに活躍している理工系女子の先輩の話を聞いたりできる貴重な機会です。夏休み期間を利用して、ぜひ参加してみてください。



「夏のリコチャレ2026」
特設サイト